

さくけんセミナー

令和7(2025)年 12月9日(火)

開催概要

第9期北海道総合開発計画の推進に向けて、北海道開発局とB.LEAGUE所属のプロバスケットボールチームレバンガ北海道は、令和7年3月に包括連携協定を締結し、様々な共創の取組を進めています。

今回のセミナーは、レバンガ北海道 代表取締役社長 折茂 武彦 様を講師に迎え、社会貢献活動を通じた組織の認知度向上・価値創造のプロセスから、前向きな思考で取組を継続することの大切さ等を学びました。折茂氏の経験則に基づく成功哲学は、私たちの仕事・職場に通じるヒントを多く与えるものとなりました。

【演題】選手と経営者の二刀流、北海道のために

【講師】レバンガ北海道 代表取締役社長 おりも たけひこ
折茂 武彦 氏

【参加】210名（会場90名 オンライン120名）

〈講師略歷〉

撃王帽生まれ、三ポロバケットボール選手

埼玉県生まれ。元ノロハスクットボール選手。
2019年1月5日には、国内トップリーグ通算10000得点を日本人で初めて達成。2011年に一般社団法人北海道総合スポーツクラブを設立し、講演会や小中高生対象のバスケットボール指導など、地域・社会貢献活動にも力を入れる。現在、『レバンガ北海道プロバスケットボールチーム』を運営する株式会社レバンガ北海道代表取締役社長。



北献されるクラブであります。北海道の地域活性化に貢献され、必要とされ、感謝される北海道開発局がまさに目指すところは、この講演を通じて、多様な職場との関わり等、私たちのヒントを得る機会となりました。

明と海方んもガ当さるに、2011年、折茂氏が
かい道かだ、北時所屬し、
さうにら唯北海道の前にいたチムレバ
され嬉来か一海道の理に前でいた。
ましてくら由残身)の年、
ました。言れれ葉てたはり、
であ、「あり折大刀存続危機のレバ
つが茂勢の流道機のレバ
たとさん、地道を選時ンが
ことう。」
が「北の選時ンが

講にンク—先頼ク思挫困
話向がラ愛さ・ラ考折難レ
をけ望ブされ信ブでとやバ
いたむ「れる用經繼失過ン
た戦「からクラベ想のすかな北
だ略勝と「幹の学驗を設立
的更に「理はをとの重ジえ時
ま決するに「念益要テなにお
した。クラ展「存加えり人性イガ
つブさ「、続えても、やブら、「
い「せ、の「実フする、優信
ての「現アる、「な

また「貢の認知度」と「価値を創造する」が地講演で実現するには、差異がある。「ソーシャル・エコロジカル・モデル」では、地域密着型の「ソーシャル・エコロジカル・モデル」が、地域社会の活性化と地域の持続可能性を高める上での役割が不可欠である。このことを当たり前にやることを「前のこと」として定義する。「前のこと」を「前のこと」として定義する。「前のこと」を「前のこと」として定義する。

【折茂氏】北海道は女子バスケツボールが盛んな地域で、オリンピック銀メダルメンバーや12名のうち3名が北海道出身。男子アンダーチームは、「北海道の選手は北海道で育てるべき。」という信念のもとに設立し、さらに女子にも展開するもとに設立し、さらに女子にも展開するため、U15を設立。今後はU12、U18とカテゴリーを増やし、数年かけて育成・強化していく計画です。

【参加者】これまで積み重ねた数々の苦労の上に今のチームがあること、そして、「北海道に貢献したい。」という言葉、熱い想いに感銘を受けました。北海道開発局も、地域のためにという思いから地道で事業を推進しています。これからもレバンガ北海道と連携し、地域活性化に向けた取組を開拓できたらと思います。

参加者から（感想等）



【さっけんセミナーに関するお問合せ】 北海道開発局札幌開発建設部地域連携課
電話 011-611-0281(直通) メール hkd-sp-sakken-81h@gxb.mlit.go.jp

共に北海道の未来を創る
第9期北海道総合開発計画